

Round Table

座談会

Discussion



司会

村井 俊哉

MURAI Toshiya

京都大学大学院医学研究科
精神医学教授



井上 真一郎

INOUE Shinichiro

岡山大学病院精神科神経科助教



倉田 明子

KURATA Akiko

広島大学病院精神科助教



谷向 仁

TANIMUKAI Hitoshi

京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 / 附属病院緩和医療科 准教授

テーマ

コンサルテーション・リエゾン 精神医学

コンサルテーション・リエゾン精神医学 (CLP) は、病院内および社会的なニーズの高まりに伴い、近年大きな発展を遂げている領域である。本日は、CLPのなかでも最もコンサルテーションの依頼が多いとされる「せん妄」、再発予防にCLPが有効とされる「自殺未遂」、今後増加が予想される「認知症を有する身体疾患患者」や見過ごされがちな「がん患者の認知機能障害」について取り上げ、他科との連携において専門性を発揮して患者・医療者をサポートするCLPの魅力に迫った。